

令和元年度「県民Webアンケート」 第11回 県内の公共交通に対する満足度に関するアンケート

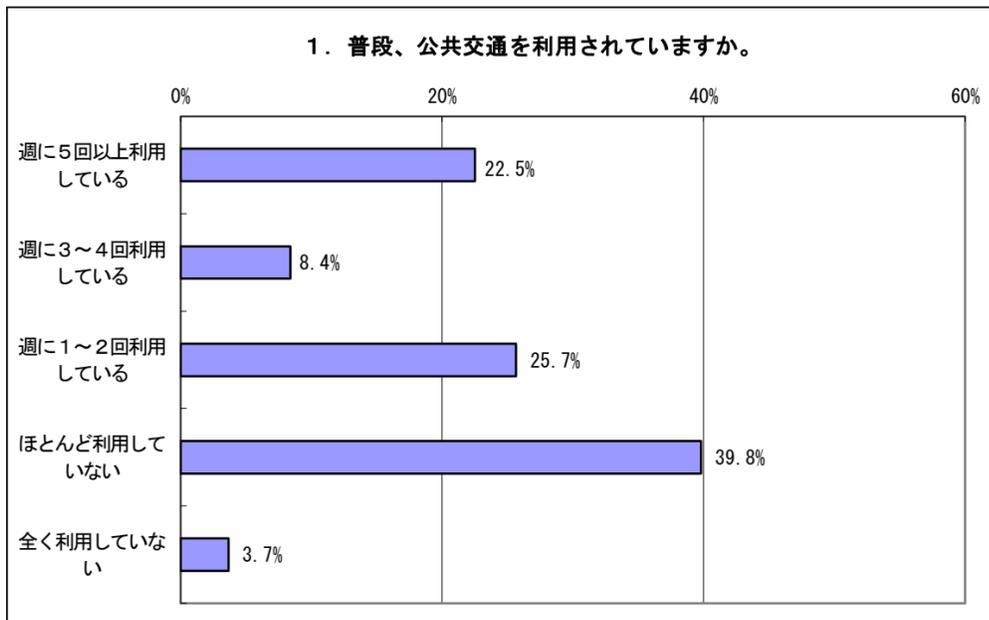
○実施期間 2019/11/28～2019/12/4

○アンケート会員数 237人 回収数 191件 (回収率 80.6%)

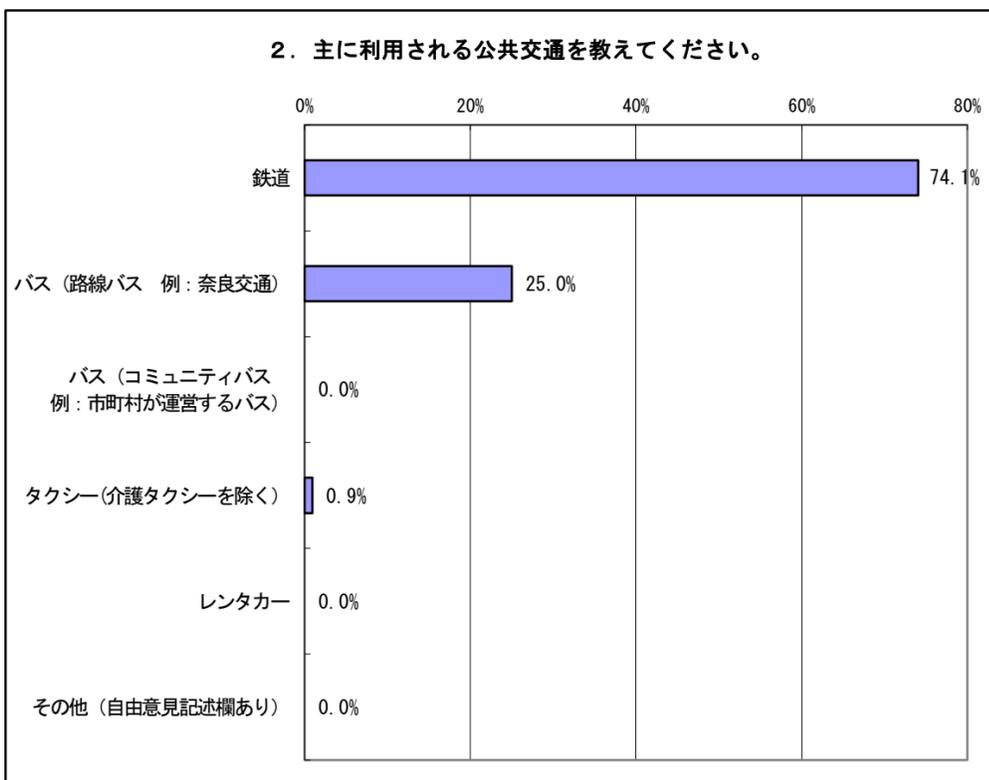
○奈良県では、効率的で持続可能な地域公共交通の確保に向けて、県、市町村、交通事業者等で構成される奈良県地域交通改善協議会において、毎年の利用状況等に基づいて路線バスの運行計画の見直しを行うなど継続的に改善に取り組んでいます。

改善効果の検証や更なる改善策の検討のために、公共交通に対する満足度や様々な利用目的・形態を踏まえた移動ニーズを継続的に把握することが必要であると考えており、県民の皆さまのご協力を頂き、今後の検討に際しての基礎資料とさせていただきたいと考えております。

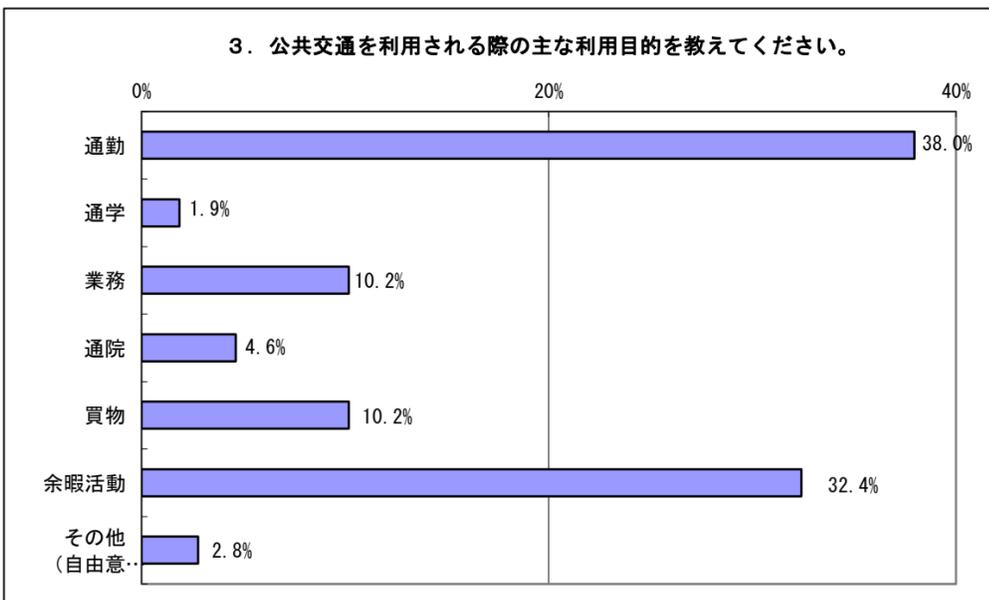
1. 普段、公共交通を利用されていますか。 ※「公共交通」は、鉄道、バス（路線、コミュニティバスなど）、タクシー（介護タクシーを除く）、レンタカーなどを対象とします。なお、福祉施設等が乗客を施設利用者に限って運行しているものを除きます。 →この設問（Q1）で「1. 週に5回以上利用している」、「2. 週に3～4回利用している」又は「3. 週に1～2回利用している」を選択された方はQ2へ、「4. ほとんど利用していない」又は「5. 全く利用していない」を選択された方はQ5へ	回答数	回答対象者	比率
週に5回以上利用している	43	191	22.5%
週に3～4回利用している	16		8.4%
週に1～2回利用している	49		25.7%
ほとんど利用していない	76		39.8%
全く利用していない	7		3.7%
総計	191		100.0%



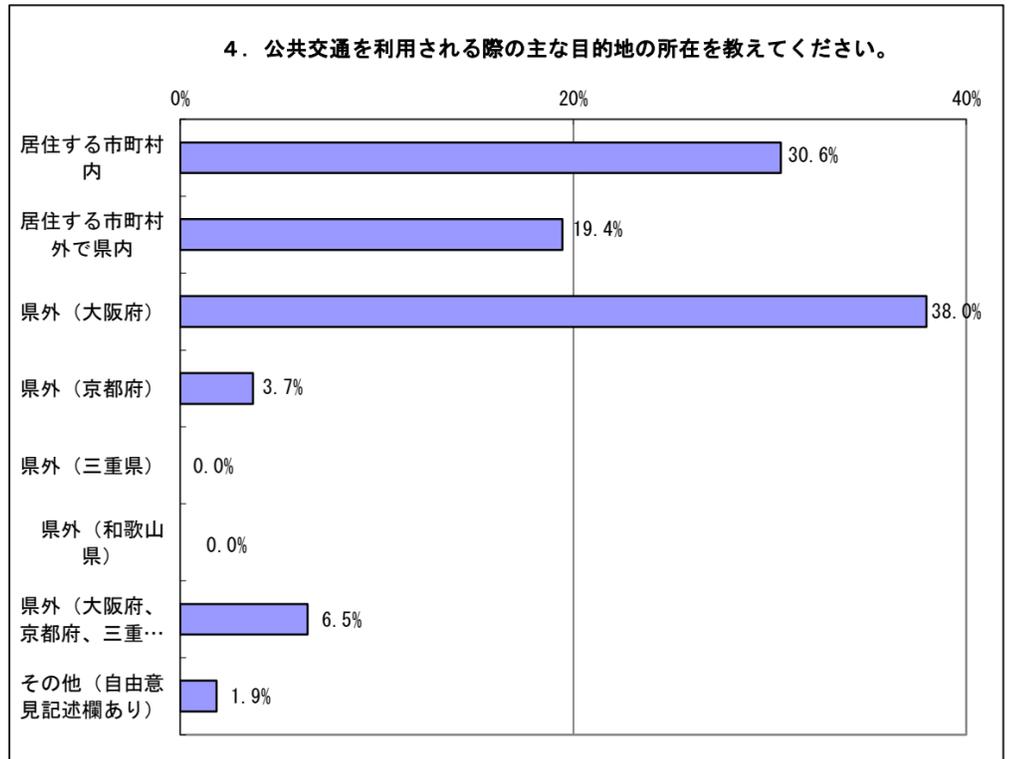
2. Q1で「1. 週に5回以上利用している」、「2. 週に3～4回利用している」又は「3. 週に1～2回利用している」を選択された方にお聞きます。主に利用される公共交通を教えてください。	回答数	回答対象者	比率
鉄道	80	108	74.1%
バス（路線バス 例：奈良交通）	27		25.0%
バス（コミュニティバス 例：市町村が運営するバス）	0		0.0%
タクシー（介護タクシーを除く）	1		0.9%
レンタカー	0		0.0%
その他（自由意見記述欄あり）	0		0.0%
総計	108		100.0%



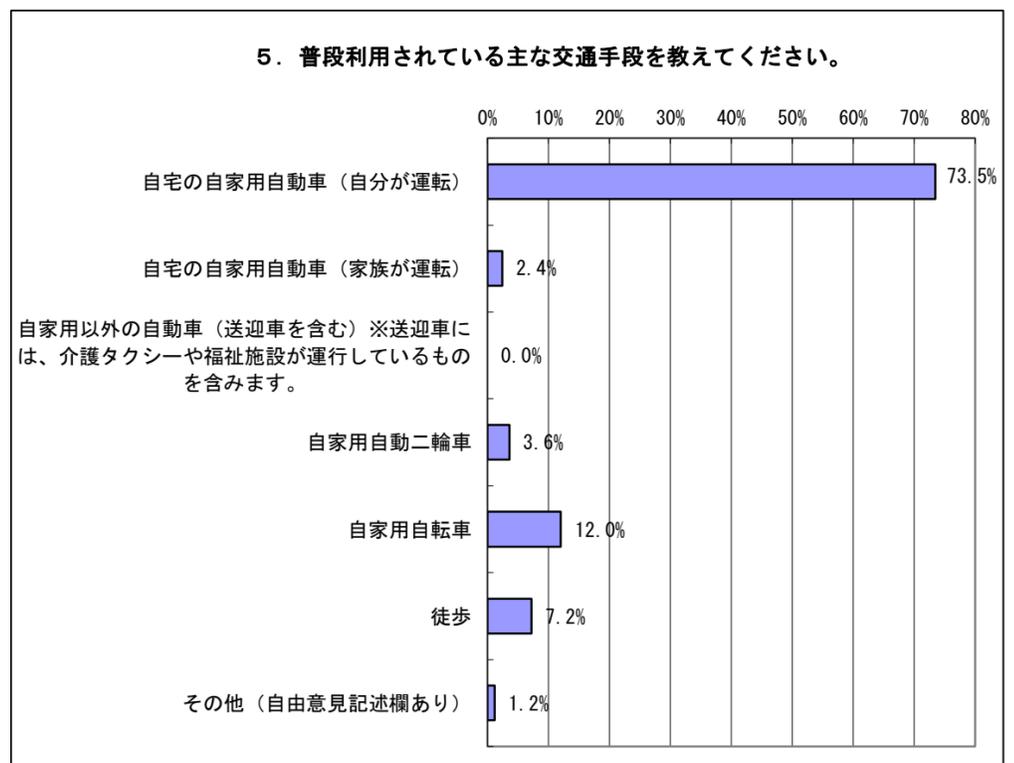
3. Q1で「1. 週に5回以上利用している」、「2. 週に3～4回利用している」又は「3. 週に1～2回利用している」を選択された方にお聞きます。公共交通を利用される際の主な利用目的を教えてください。	回答数	回答対象者	比率
通勤	41	108	38.0%
通学	2		1.9%
業務	11		10.2%
通院	5		4.6%
買物	11		10.2%
余暇活動	35		32.4%
その他（自由意見記述欄あり）	3		2.8%
総計	108		100.0%



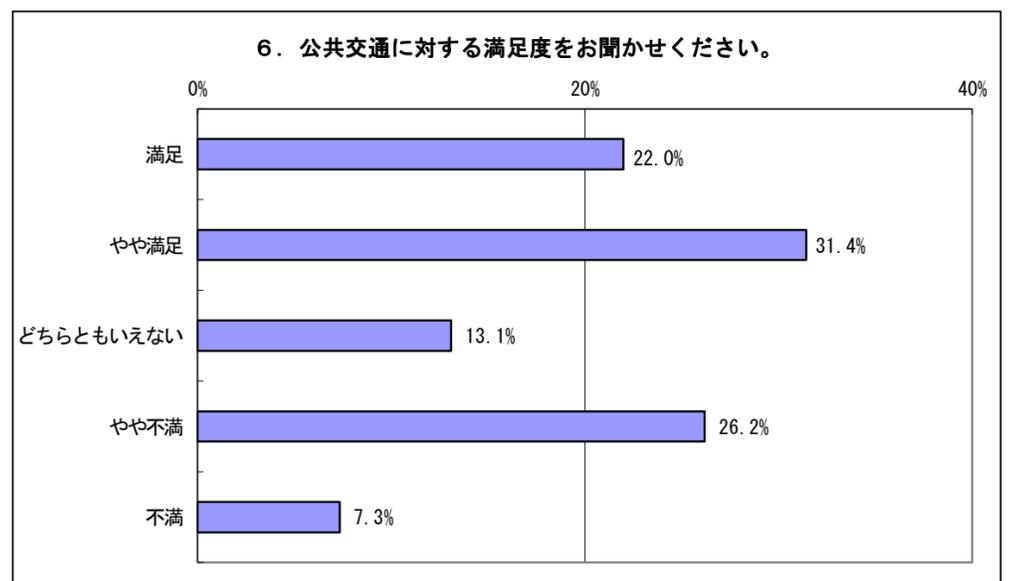
4. Q1で「1. 週に5回以上利用している」、「2. 週に3～4回利用している」又は「3. 週に1～2回利用している」を選択された方にお聞きます。公共交通を利用される際の主な目的地の所在を教えてください。 →この設問（Q4）を回答された方はQ6へ	回答数	回答対象者	比率
居住する市町村内	33	108	30.6%
居住する市町村外で県内	21		19.4%
県外（大阪府）	41		38.0%
県外（京都府）	4		3.7%
県外（三重県）	0		0.0%
県外（和歌山県）	0		0.0%
県外（大阪府、京都府、三重県、和歌山県以外）	7		6.5%
その他（自由意見記述欄あり）	2		1.9%
総計	108		100.0%



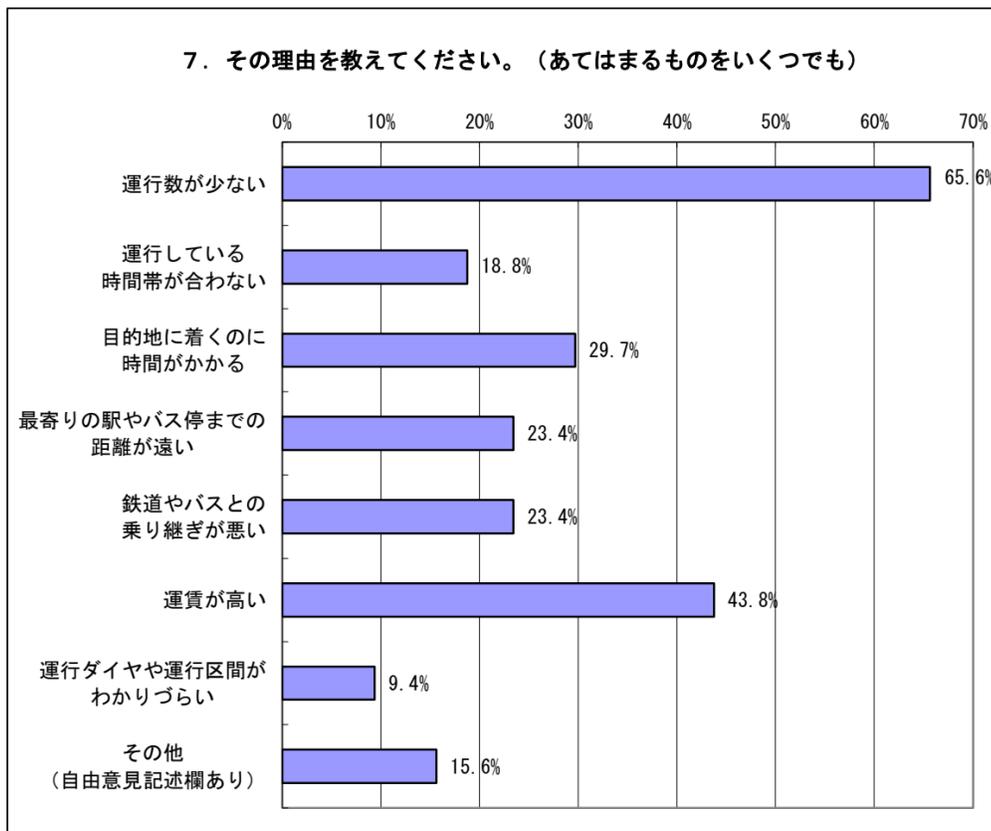
5. Q1で「4. ほとんど利用していない」又は「5. 全く利用していない」を選択された方にお聞きます。普段利用されている主な交通手段を教えてください。	回答数	回答対象者	比率
自宅の自家用自動車（自分が運転）	61	83	73.5%
自宅の自家用自動車（家族が運転）	2		2.4%
自家用以外の自動車（送迎車を含む）※送迎車には、介護タクシーや福祉施設が運行しているものを含みます。	0		0.0%
自家用自動二輪車	3		3.6%
自家用自転車	10		12.0%
徒歩	6		7.2%
その他（自由意見記述欄あり）	1		1.2%
総計	83		100.0%



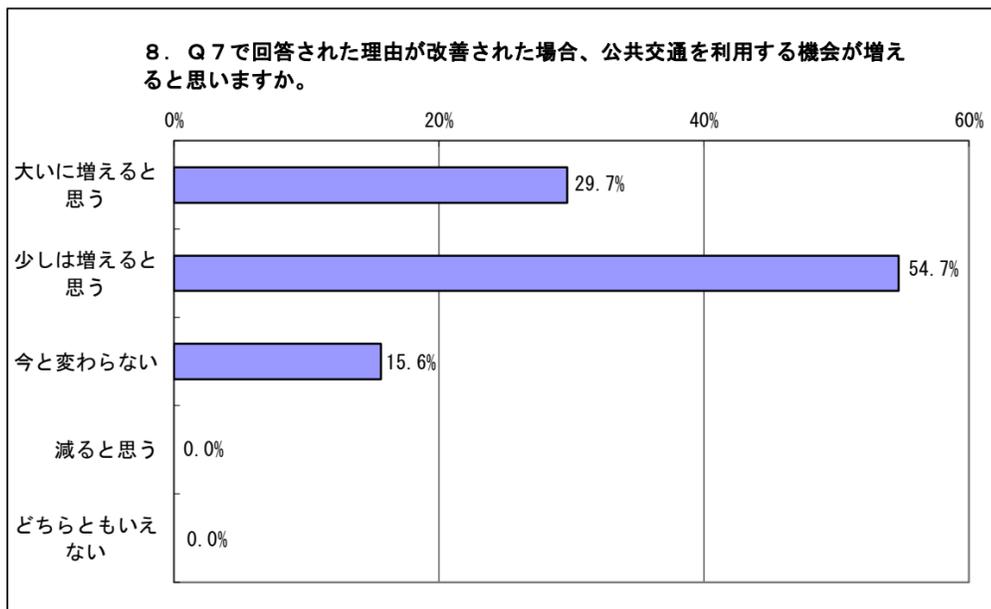
6. 公共交通に対する満足度をお聞かせください。 →この設問（Q6）で「1. 満足」、「2. やや満足」又は「3. どちらともいえない」を選択された方はQ9へ、「4. やや不満」又は「5. 不満」を選択された方はQ7へ	回答数	回答対象者	比率
満足	42	191	22.0%
やや満足	60		31.4%
どちらともいえない	25		13.1%
やや不満	50		26.2%
不満	14		7.3%
総計	191		100.0%



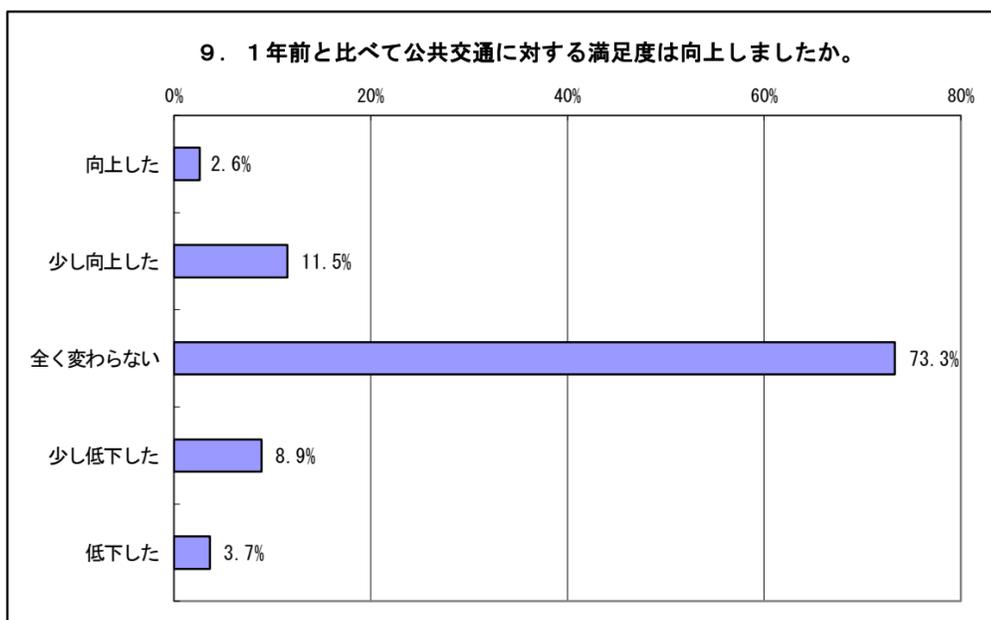
7. Q6で「4. やや不満」又は「5. 不満」を選択された方にお聞きします。その理由を教えてください。（あてはまるものをいくつでも）	回答数	回答対象者	比率
運行数が少ない	42	64	65.6%
運行している時間帯が合わない	12		18.8%
目的地に着くのに時間がかかる	19		29.7%
最寄りの駅やバス停までの距離が遠い	15		23.4%
鉄道やバスとの乗り継ぎが悪い	15		23.4%
運賃が高い	28		43.8%
運行ダイヤや運行区間がわかりづらい	6		9.4%
その他（自由意見記述欄あり）	10		15.6%
総計	147		-



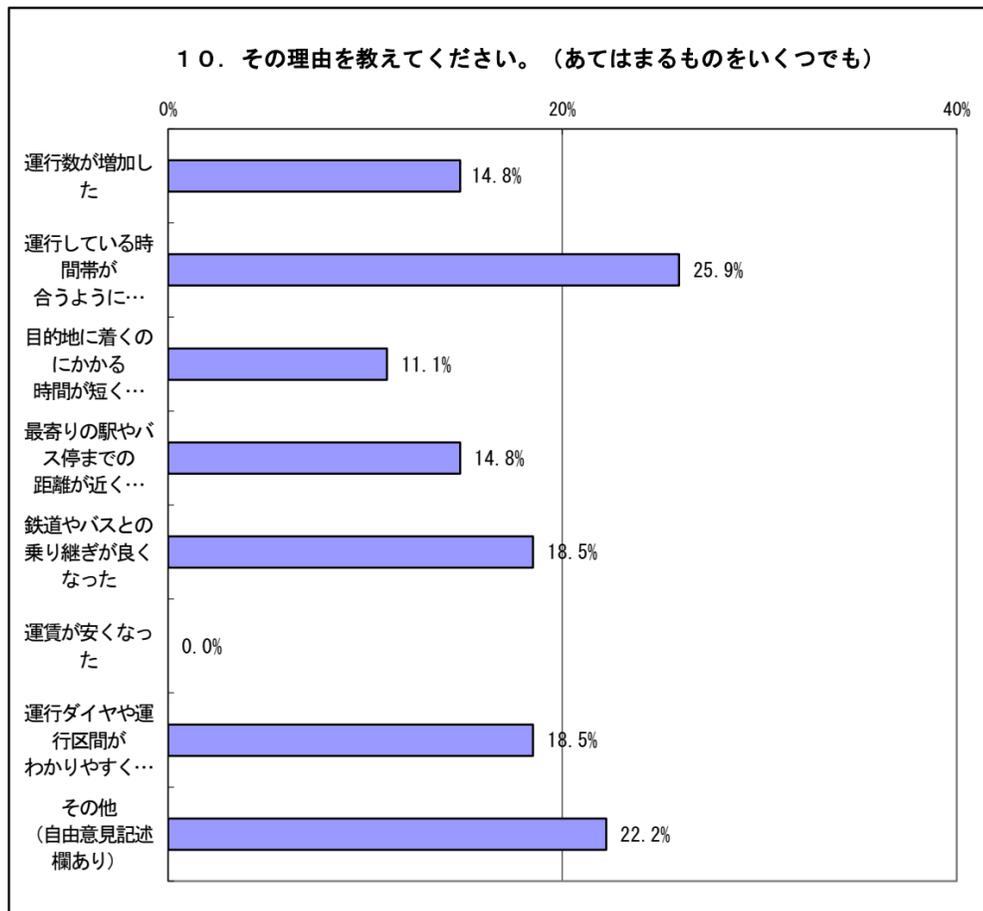
8. Q6で「4. やや不満」又は「5. 不満」を選択された方にお聞きします。Q7で回答された理由が改善された場合、公共交通を利用する機会が増えると思いますか。	回答数	回答対象者	比率
大いに増えると思う	19	64	29.7%
少しは増えると思う	35		54.7%
今と変わらない	10		15.6%
減ると思う	0		0.0%
どちらともいえない	0		0.0%
総計	64	100.0%	



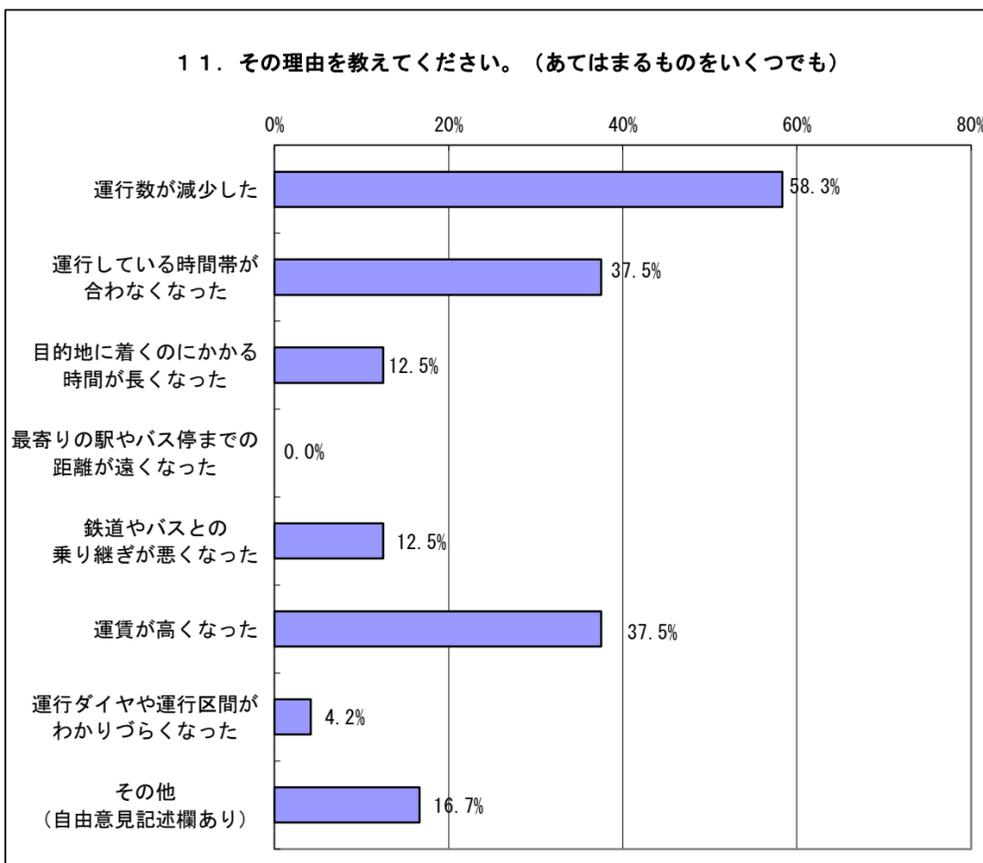
9. 1年前と比べて公共交通に対する満足度は向上しましたか。→この設問（Q9）で「1. 向上した」又は「2. 少し向上した」を選択された方はQ10へ、「3. 全く変わらない」を選択された方はQ12へ、「4. 少し低下した」又は「5. 低下した」を選択された方はQ11へ	回答数	回答対象者	比率
向上した	5	191	2.6%
少し向上した	22		11.5%
全く変わらない	140		73.3%
少し低下した	17		8.9%
低下した	7		3.7%
総計	191	100.0%	



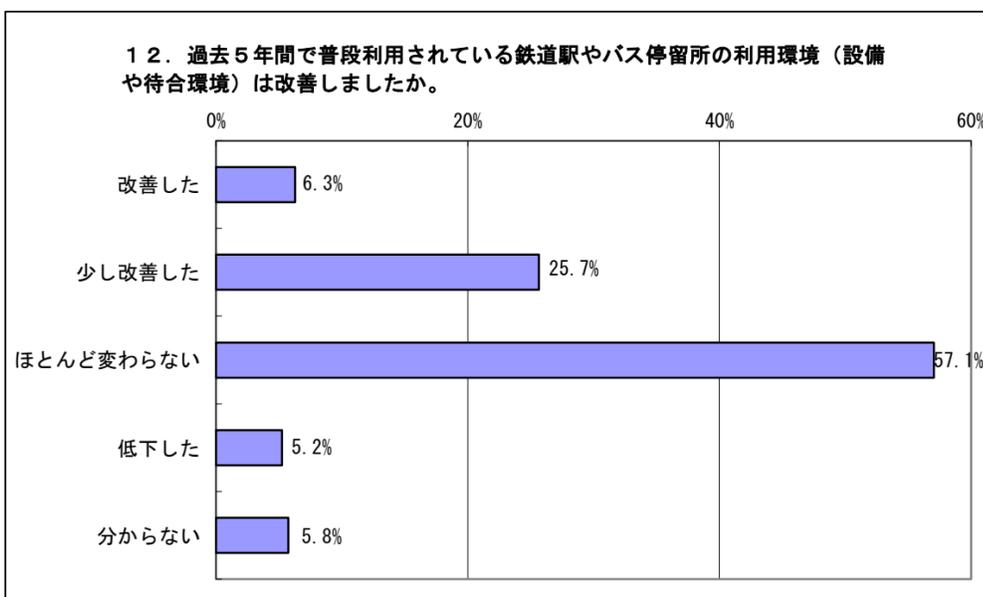
10. Q9で「1. 向上した」又は「2. 少し向上した」を選択された方にお聞きます。その理由を教えてください。（あてはまるものをいくつかも） →この設問（Q10）を回答された方はQ12へ	回答数	回答対象者	比率
運行数が増加した	4	27	14.8%
運行している時間帯が合うようになった	7		25.9%
目的地に着くのにかかる時間が短くなった	3		11.1%
最寄りの駅やバス停までの距離が近くなった	4		14.8%
鉄道やバスとの乗り継ぎが良くなった	5		18.5%
運賃が安くなった	0		0.0%
運行ダイヤや運行区間がわかりやすくなった	5		18.5%
その他（自由意見記述欄あり）	6		22.2%
総計	34		-



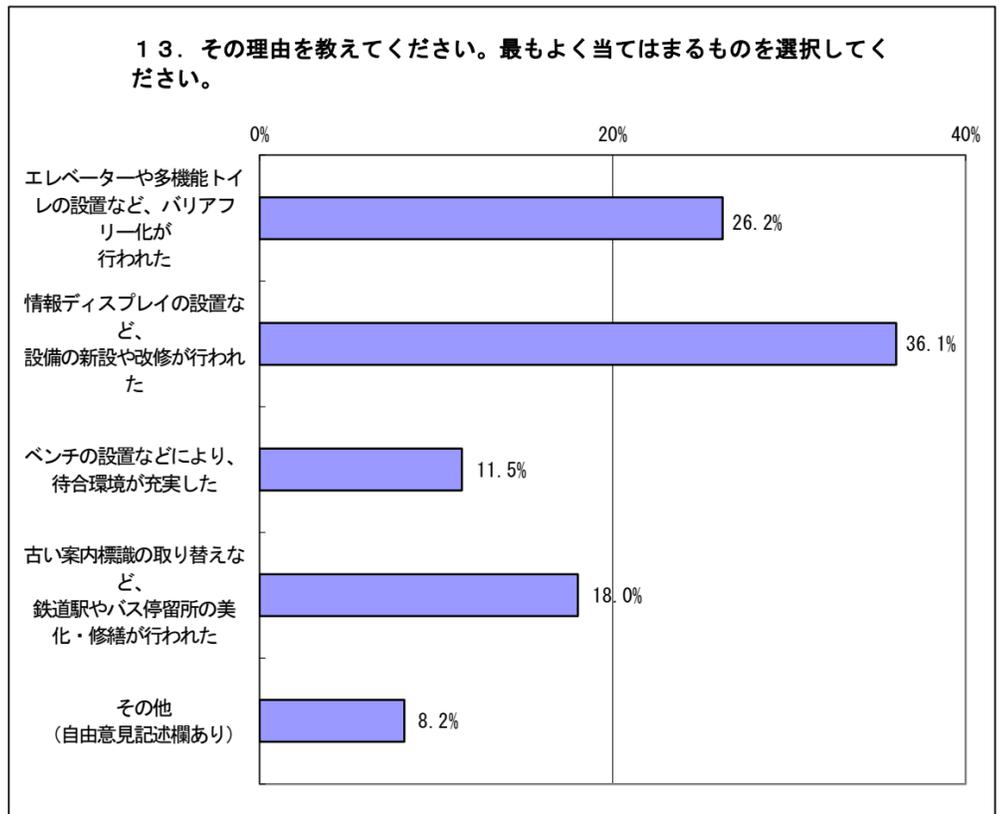
11. Q9で「4. 少し低下した」又は「5. 低下した」を選択された方にお聞きます。その理由を教えてください。（あてはまるものをいくつかも）	回答数	回答対象者	比率
運行数が減少した	14	24	58.3%
運行している時間帯が合わなくなった	9		37.5%
目的地に着くのにかかる時間が長くなった	3		12.5%
最寄りの駅やバス停までの距離が遠くなった	0		0.0%
鉄道やバスとの乗り継ぎが悪くなった	3		12.5%
運賃が高くなった	9		37.5%
運行ダイヤや運行区間がわかりづらくなった	1		4.2%
その他（自由意見記述欄あり）	4		16.7%
総計	43		-



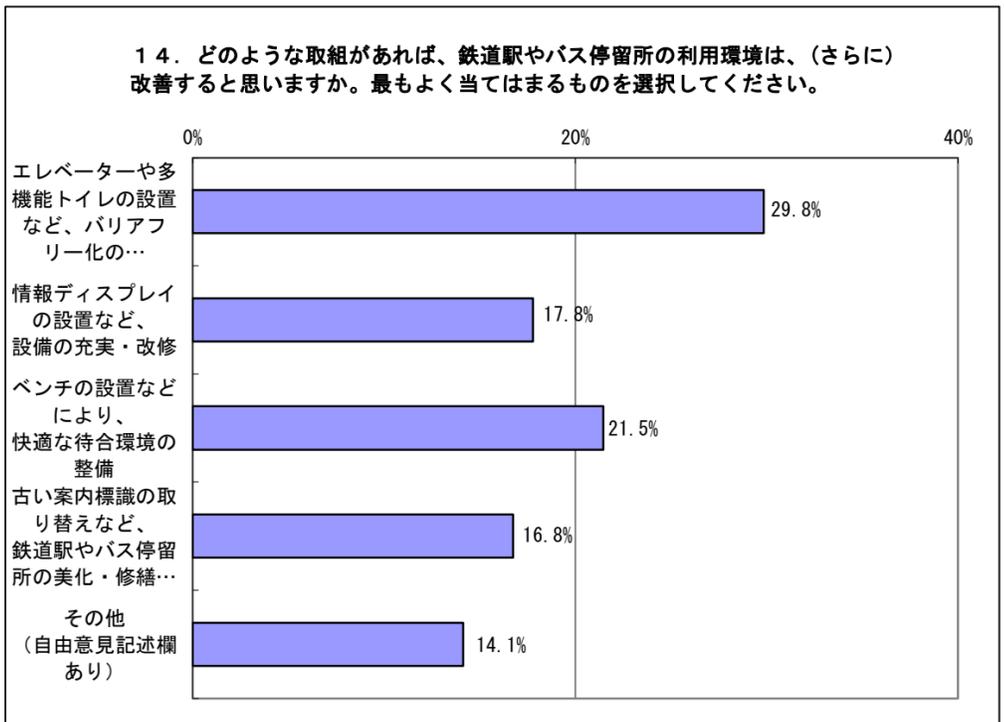
12. 過去5年間で普段利用されている鉄道駅やバス停留所の利用環境（設備や待合環境）は改善しましたか。 →この設問（Q12）で「1. 改善した」又は「2. 少し改善した」を選択された方はQ13へ、「3. ほとんど変わらない」、「4. 低下した」又は「5. 分からない」を選択された方はQ14へ	回答数	回答対象者	比率
改善した	12	191	6.3%
少し改善した	49		25.7%
ほとんど変わらない	109		57.1%
低下した	10		5.2%
分からない	11		5.8%
総計	191	100.0%	



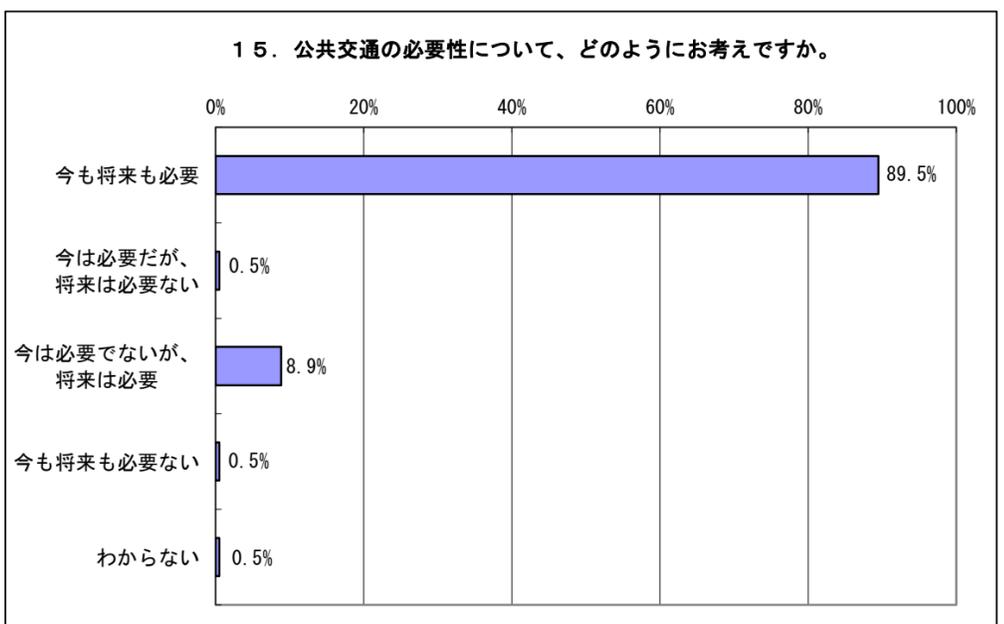
13. Q12で「1. 改善した」又は「2. 少し改善した」を選択された方にお聞きします。その理由を教えてください。最もよく当てはまるものを選択してください。	回答数	回答対象者	比率
エレベーターや多機能トイレの設置など、バリアフリー化が行われた	16	61	26.2%
情報ディスプレイの設置など、設備の新設や改修が行われた	22		36.1%
ベンチの設置などにより、待合環境が充実した	7		11.5%
古い案内標識の取り替えなど、鉄道駅やバス停留所の美化・修繕が行われた	11		18.0%
その他（自由意見記述欄あり）	5		8.2%
総計	61		100.0%



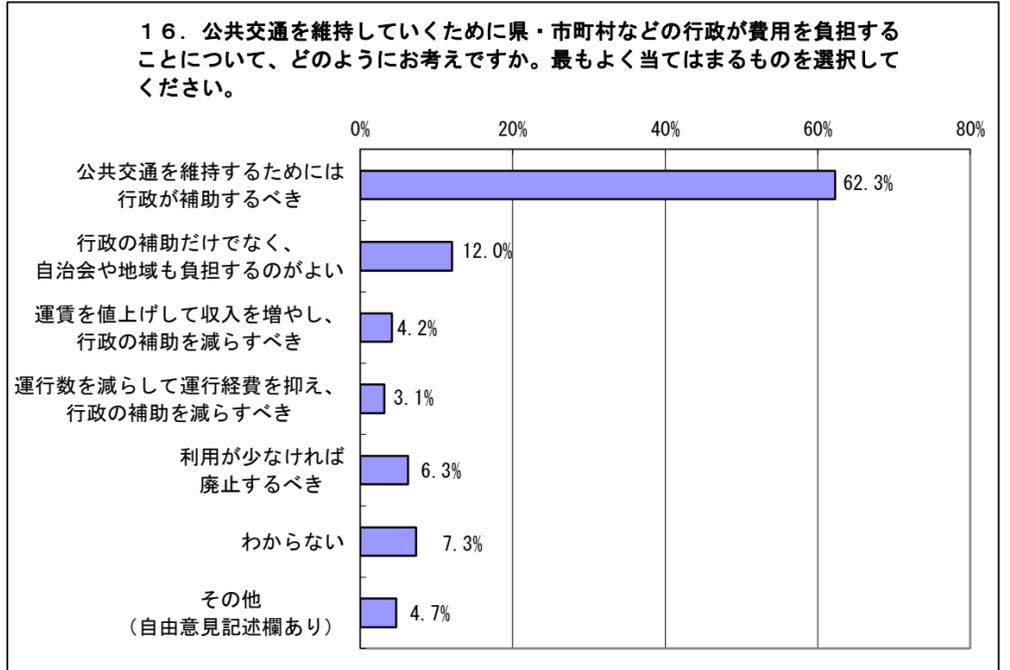
14. どのような取組があれば、鉄道駅やバス停留所の利用環境は、（さらに）改善すると思いますか。最もよく当てはまるものを選択してください。	回答数	回答対象者	比率
エレベーターや多機能トイレの設置など、バリアフリー化の推進	57	191	29.8%
情報ディスプレイの設置など、設備の充実・改修	34		17.8%
ベンチの設置などにより、快適な待合環境の整備	41		21.5%
古い案内標識の取り替えなど、鉄道駅やバス停留所の美化・修繕の実施	32		16.8%
その他（自由意見記述欄あり）	27		14.1%
総計	191		100.0%



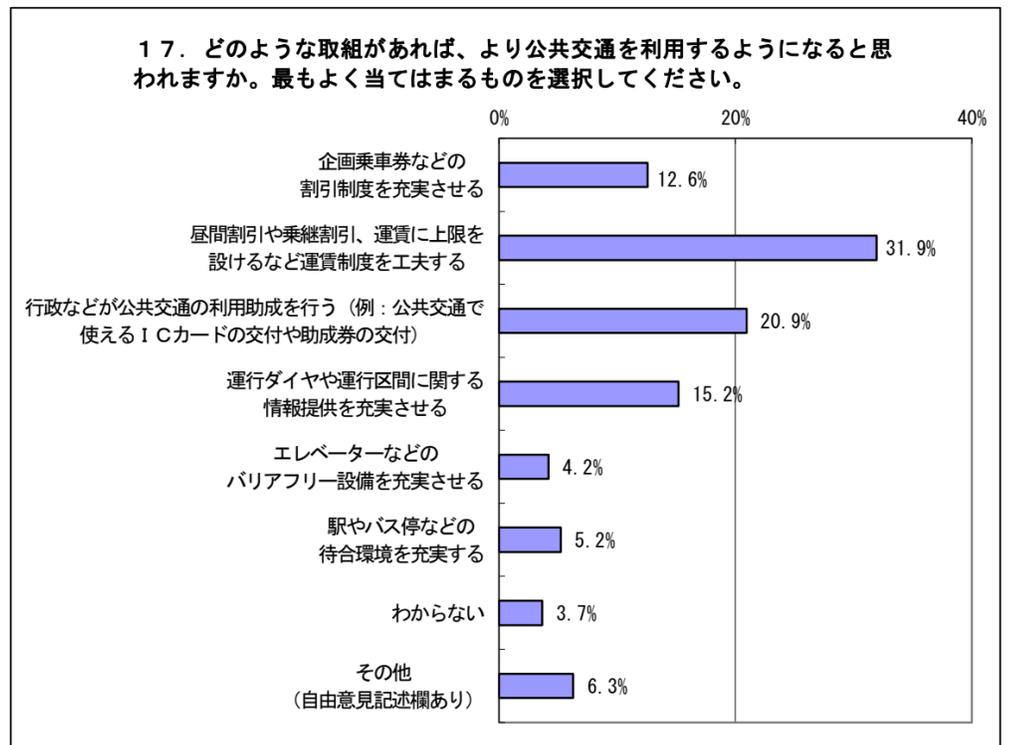
15. 公共交通の必要性について、どのようにお考えですか。	回答数	回答対象者	比率
今も将来も必要	171	191	89.5%
今は必要だが、将来は必要ない	1		0.5%
今は必要でないが、将来は必要	17		8.9%
今も将来も必要ない	1		0.5%
わからない	1		0.5%
総計	191		100.0%



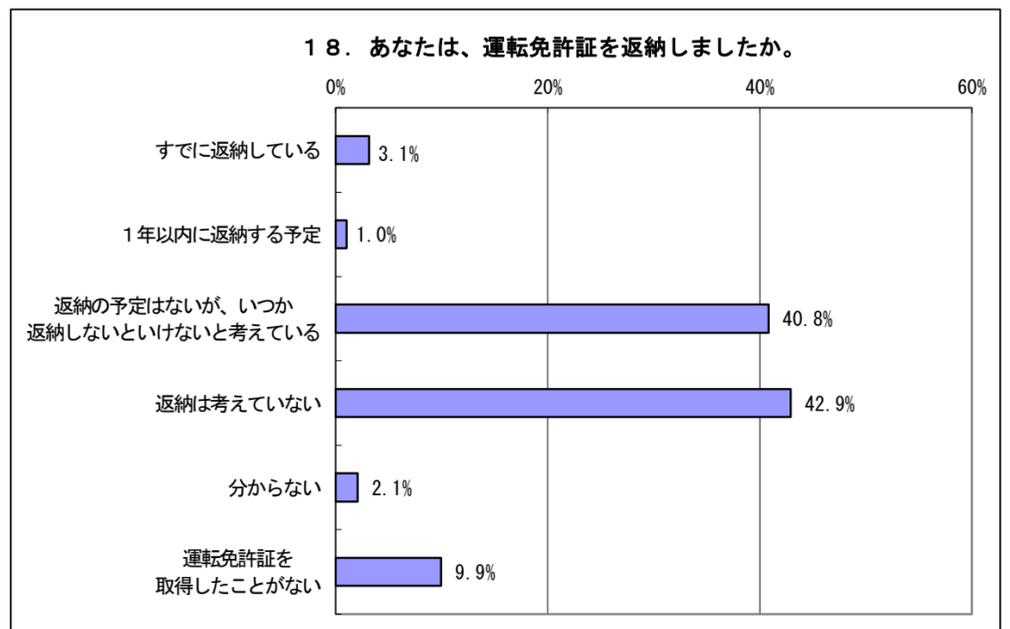
16. 公共交通を維持していくために県・市町村などの行政が費用を負担することについて、どのようにお考えですか。最もよく当てはまるものを選択してください。	回答数	回答対象者	比率
公共交通を維持するためには行政が補助すべき	119	191	62.3%
行政の補助だけでなく、自治会や地域も負担するのがよい	23		12.0%
運賃を値上げして収入を増やし、行政の補助を減らすべき	8		4.2%
運行数を減らして運行経費を抑え、行政の補助を減らすべき	6		3.1%
利用が少なければ廃止すべき	12		6.3%
わからない	14		7.3%
その他（自由意見記述欄あり）	9		4.7%
総計	191		100.0%



17. どのような取組があれば、より公共交通を利用するようになると思われますか。最もよく当てはまるものを選択してください。	回答数	回答対象者	比率
企画乗車券などの割引制度を充実させる	24	191	12.6%
昼間割引や乗継割引、運賃に上限を設けるなど運賃制度を工夫する	61		31.9%
行政などが公共交通の利用助成を行う（例：公共交通で使えるＩＣカードの交付や助成券の交付）	40		20.9%
運行ダイヤや運行区間に関する情報提供を充実させる	29		15.2%
エレベーターなどのバリアフリー設備を充実させる	8		4.2%
駅やバス停などの待合環境を充実させる	10		5.2%
わからない	7		3.7%
その他（自由意見記述欄あり）	12	6.3%	
総計	191		100.0%



18. あなたは、運転免許証を返納しましたか。	回答数	回答対象者	比率
すでに返納している	6	191	3.1%
1年以内に返納する予定	2		1.0%
返納の予定はないが、いつか返納しないとけないと考えている	78		40.8%
返納は考えていない	82		42.9%
分からない	4		2.1%
運転免許証を取得したことがない	19		9.9%
総計	191		100.0%



19. その他公共交通の満足度に対するご意見等がございましたらお聞かせください。(任意回答)	回答数	回答対象者	比率
(回答者)	59	191	30.9%
(未回答者)	132		69.1%
総計	191		100.0%

ご意見等	一部抜粋
<p>バスを小型化する、回送バスを減らすなどの経費削減の努力と高齢者や身体に障害のある方への細やかな配慮を同時に行って頂きたいと思います。</p>	
<p>地域によって公共機関の役割が変わってくると思う。それぞれに地域にあわせた柔軟な対策をしてほしいです。</p>	
<p>バス、電車の運行は地域差が大きい。 利用が少ないからと、むやみに減らしてしまうのはどうかと思う。 そこに住む人に合わせて公共交通機関が気軽に利用出来ればいいと思う。</p>	